



Bベテル通信

2020年12月号 (第209号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>



ベテル病院の研修で学んだこと

11月1日～11月30日まで緩和ケア病棟で研修されている井上奈美先生に記事を寄せていただきました。

松山赤十字病院で研修医をしております井上と申します。今回、11月1日から1ヶ月間と短い間ではありますが、緩和ケア病棟で研修させていただいております。松山赤十字病院の研修中に、BSC(※)となりこちらのベテル病院で緩和ケアをしていただくようになった患者さまを担当したことがあり、ベテル病院でどのようなことを行っているかに興味を持ち、この度ベテル病院での研修を希望しました。

研修が始まって、2週間経過しましたが、今までの急性期病院とは異なる点が多々ありとても驚いています。それと同時に、ベテル病院に来なければ知り得なかったことをたくさん学ばせていただき、日々感動しております。研修では、緩和ケア病棟の患者さまを担当させていただいたり、訪問診療、外来業務を見学させていただいたりしています。患者さまの病状についてだけでなく、家族背景、性格、現在不安に思っていることや苦痛、要望までしっかりと理解し、患者さま各々に応じた医療を提供しているところがとても印象的でした。

また、他職種間の連携も強く、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、栄養士、相談員など多くの職種がそれぞれの視点で患者さまに適切な医療を行うにはどうすればよいかを考え、意見を出し合っているところも、緩和ケアにおいては特に重要だと感じました。

わたしは将来、産婦人科に進むことを考えており、婦人科癌の患者さまを担当させていただくことも多々あると思います。その中には、BSCを選択することとなる患者さまもおられると思います。その際には、今回ベテル病院での研修を生かし、医療的な側面で見ただけではなく、患者さまの背景にまでしっかり目を向け寄り添えるような医師になりたいと思います。

最後に、ベテル病院、訪問診療でお世話になりました患者さま、スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。ご指導いただきありがとうございました。

(※) BSC (ベスト・サポータティブ・ケア)・・・がんに対する抗がん剤などの積極的な治療は行わず、症状などを和らげる治療に徹すること

(松山赤十字病院 研修医 井上 奈美)



座右の書あるいは少年老い易く学成り難し



これまで植物のことについてお話ししてきましたが、今回からは読書についてのお話です。

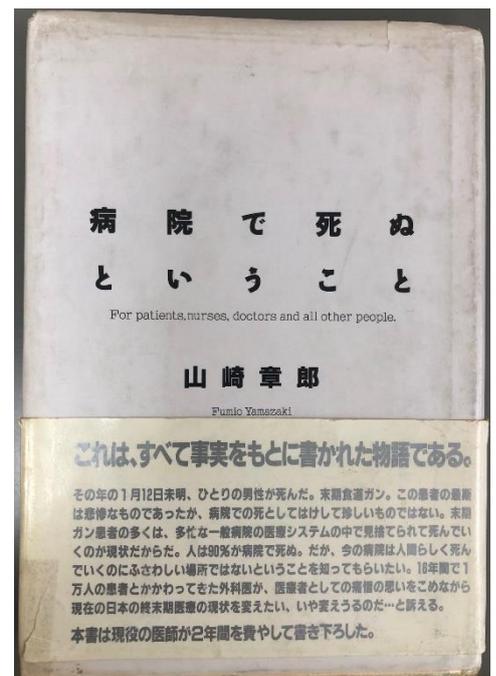
私は子供の頃から読書が好きです。2つ上の姉がとても早く本を読むことができ(今で言う速読という能力でしょうか)、それを見ながらいつも羨ましいなあ、と感じていました。少しでも近付きたいと思い、自分なりに一生懸命本を読んでいた。我が家は、漫画を買うことは絶対に許されませんでした。小説や歴史などその他の本については非常に寛容でした(本に散財してきた父の存在が大きいです)。ですから、新刊についてもかなり早い段階で手に取ることができました。

中学から自転車通学でしたので、平田町の明屋書店(今の“メガ明屋”の前の古い店舗です)をよく道草していました。そんなある日、山崎章郎先生の“病院で死ぬということ”という強烈なタイトルをもつ本に出会いました。新刊は値段が高かったのでその場では購入できず、恐らく父に頼んで買ってもらったのだと思います。むさぼるようにして一息に読んでしまいました。

私は当時14歳でした。12歳のとき右手首を骨折し、その怪我が治ったことに感激して医師を志しましたが、まだその目標は漠然としたものでした。そして、病院は病気を治すための場所であり、まさか死ぬための場所にもなっているということは思いもよりませんでした。読み終わった後、改めてそのタイトルを背表紙に眺めながら、目が離せなくなったのを思い出しました。

その本と出会って22年後、山崎先生とお会いする幸運に恵まれました。ベテル病院で緩和ケア研修を積んだ後、研修報告会で山崎先生が講演してくださり、その後の懇親会でお話できました。自分にとっての憧れの先生と会えたことは、今の自分の大きな支えでもあります。

久しぶりに実家にあったその本を手に取りました(写真)。ボロボロですが、破れかけた背表紙がセロテープで補修されていました。今初めて気づき、父の温かさにはほろっと涙がこぼれそうになりました。



(内科医師 越智拓良)



ベテル
医療相談室
地域医療連携室から

障害年金の基礎知識①

★障害年金は、病気やケガによって生活や仕事などが制限されるようになった場合に、現役世代の方も含めて受け取ることができる年金です。障害年金には「障害基礎年金」「障害厚生年金」があり、病気やケガで初めて医師の診療を受けたときに国民年金に加入していた場合は「障害基礎年金」、厚生年金に加入していた場合は「障害厚生年金」が請求できます。また、障害年金を受け取るには、年金の納付状況などの条件が設けられています。

障害基礎年金	
国民年金	<p>国民年金に加入している間、または20歳前(年金制度に加入していない期間)、もしくは60歳以上65歳未満(年金制度に加入していない期間で日本に住んでいる間)に、初診日(障害の原因となった病気やケガについて、初めて医師または歯科医師の診療を受けた日)のある病気やケガで、法令により定められた障害等級表(1級・2級)による障害の状態にあるときは障害基礎年金が支給されます。</p> <p>※ 障害基礎年金を受け取るためには、初診日の前日において、次のいずれかの要件を満たしていること(保険料納付要件)が必要です。ただし、20歳前の年金制度に加入していない期間に初診日がある場合は、納付要件はありません。</p> <p>(1) 初診日のある月の前々月までの公的年金の加入期間の2/3以上の期間について、保険料が納付または免除されていること</p> <p>(2) 初診日において65歳未満であり、初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の未納がないこと</p> <p>【1級】 781,700円 × 1.25 + 子の加算 【2級】 781,700円 + 子の加算 子の加算第1子・第2子 各 224,900円 第3子以降 各 75,000円 子とは次の者に限る18歳到達年度の末日(3月31日)を経過していない子 20歳未満で障害等級1級または2級の障害者</p>
障害厚生年金・障害手当金	
厚生年金	<p>厚生年金に加入している間に初診日のある病気やケガで障害基礎年金の1級または2級に該当する障害の状態になったときは、障害基礎年金に上乗せして障害厚生年金が支給されます。また、障害の状態が2級に該当しない軽い程度の障害のときは3級の障害厚生年金が支給されます。なお、初診日から5年以内に病気やケガが治り、障害厚生年金を受けるよりも軽い障害が残ったときには障害手当金(一時金)が支給されます。</p> <p>※ 障害厚生年金・障害手当金を受け取るためには、障害基礎年金の保険料納付要件を満たしていることが必要です。</p> <p>【1級】 (報酬比例の年金額) × 1.25 + [配偶者の加給年金額(224,900円)] ※ 【2級】 (報酬比例の年金額) + [配偶者の加給年金額(224,900円)] ※ 【3級】 (報酬比例の年金額) 最低保障額 586,300円 ※ その方に生計を維持されている65歳未満の配偶者がいるときに加算されます。</p>

(本年金機構ホームページより抜粋)

★お問い合わせは、市町村の国保年金課、もしくはお近くの年金事務所へご連絡ください。
 「医療相談室・地域医療連携室」では関係機関との連携をとり、相談をつないでいます。お気軽にご相談ください。

(医療相談室 室長 太田 多佳子)

外来診療日のお知らせ

◎ 豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

12月2日（水）、12月16日（水）

◎ 多田 聡 医師（神経内科）

12月10日（木）、12月21日（月）

◎ 大西 哲史 医師（内科）

毎週火曜日のみ診察いたします

（月曜日午後の漢方外来、金曜日午前の外来診察は休診いたします。）



防災訓練を行いました！！

大丈夫ですか？



AED 実施訓練



消火栓の消火訓練



火災発生！



今回は AED や消火栓を使用しての夜間想定火災訓練でした。病院には多くの患者さまがいらっしゃいます。いざというときに、スムーズな救護活動を開始するためには、訓練が欠かせません。コロナ感染者がだんだん増えてきて不安な日々が続きますが、こういう時だからこそ皆さんも、今一度防災のことを考えてみてはいかがでしょうか？

（2020年11月19日）



一雨に
変わりおり
道後山
（野中 政彦）

深山の瀬
七色落葉
川を染め
（四季）

ハーモニカ
父亡き里や
星月夜
（平岡 恵行）

ベテル旬会

投句箱は受付・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。『ベテル通信』についてのご意見やご要望はご意見箱へお願いします。

発行日 2020年11月24日